

砺波総合病院から



看護部
岸澤 由紀子

市立砺波総合病院 ☎32-3320
ホームページ <http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/>

慢性呼吸器疾患看護 認定看護師になって

私は、昨年度福井大学大学院医学系研究科附属看護キャリアアップ部門で認定看護師教育課程を修了し、今年6月に「慢性呼吸器疾患看護認定看護師」の資格を取得しました。

慢性呼吸器疾患とは？

慢性呼吸器疾患と言った言葉を初めて聞かれた方もいらっしゃると思います。

慢性呼吸器疾患とは肺がんを除く慢

性閉塞性換気障害(COPD)など肺の病気や、筋萎縮性側索硬化症(ALS)など神経の病気によって起きる呼吸の障害の病気のことをいいます。

特に慢性閉塞性換気障害(COPD)は2020年には日本人の死亡原因の第3位になるといわれています。COPDの主な原因は喫煙で、別名「たばこ病」ともいわれています。たばこ等に含まれる有害な煙を吸い続けることにより咳や痰が出やすい状態になり、肺の機能が徐々に低下していきます。COPDは残念ながら根本的な治療法は確立されていません。しかし、禁煙や早期の治療でCOPDの進行を大幅に遅らせることができます。



慢性呼吸器疾患看護とは

COPDの患者さんや、在宅で酸素療法や人工呼吸器の治療を受けながら生活をされている呼吸器の病気の患者

さんは増えていきます。

慢性呼吸器疾患看護認定看護師は呼吸器の病気をもちながら自宅で日常生活を過ごすために、息切れをおこしにくい呼吸の方法や動作、患者さんの病気に合わせた呼吸の練習を指導しています。

また、呼吸器の病気の患者さんは、肺の状態が急に悪くなったりした場合に人工呼吸器が必要となります。このような重症な状態(急性期)となった時に一日でも早く回復していただけるように肺のリハビリ訓練を中心に栄養や全身の状態について支援しています。

慢性呼吸器疾患患者さんの治療期間が長く続きます。長い治療生活の中では心理的・社会的・精神的に様々な問題を抱えるといわれています。その様な問題に対して理解し、支援していくこと、また病院と在宅をつなぐ役割も慢性呼吸器疾患看護の重要な仕事のひとつと考えています。



慢性呼吸器疾患看護 認定看護師として

酸素や人工呼吸器を使用しながら自宅で生活していくことはとても大変なことです。そのような患者さんを医師や看護師、またその他の医療スタッフなどとチーム医療で支えていくことが必要です。患者さんの一番身近な存在としてまとめ役(調整)を担っていきたいと考えています。

認定看護師としての活動は始まったばかりですが、慢性呼吸器疾患患者さんがその人らしく生活していけるように少しでもお役に立てるよう、活動を行っていきたいと思います。



病院敷地内禁煙を お願いします

病院には気管支ぜんそく、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、妊婦、赤ちゃんを抱いたお母さんも通っています。

～あなたならきっとできる～

★禁煙開始方法

思い立ったら吉日、いまから禁煙!

市立砺波総合病院 禁煙対策委員会